

3 底魚資源変動調査

3- (1) 底魚漁獲統計調査

藤原 大吾

目的

沖合底びき網漁業の主要漁業対象魚種の資源の持続的利用と経営安定に資するため、地区別漁獲統計データから漁獲動向等を把握した。

方法

鳥取県の沖合底びき網漁船が所属する地区（賀露、網代、田後、境港）の月別魚種別漁獲量・漁獲金額を集計し、漁獲の変動を把握した。

結果

① 鳥取県全体の漁獲動向

鳥取県の沖合底びき網の漁獲量、金額、稼働隻数の年推移を図1に示した。2022年の本県沖合底びき網の漁獲量、金額は、5,847トン、57.7億円であった。漁獲量は前年の6,014トンから167トン減少し、漁獲金額は前年の55.9億円から1.8億円増加した。稼働隻数は賀露4隻、網代10隻、田後6隻、境港3隻の合計23隻で、前年と同様の隻数となった。

主要魚種別の漁獲量において、ハタハタが1,334トン（前年1,413トン）、アカガレイが1,098トン（前年1,098トン）、ソウハチが819トン（前年828トン）、マダラが326トン（前年385トン）とハタハタ、アカガレイが前年より増加した（表1）。

最重要魚種であるズワイガニについては、松葉がに（脱皮後1年以上の雄のズワイガニ）は235トン（前年275トン）、親がに（雌のズワイガニ）は268トン（前年294トン）、若松葉がに（脱皮6カ月以内の雄のズワイガニ）は35トン（前年42トン）であり、いずれの銘柄も前年を下回った（表1）。

② 各地区別の漁獲動向

2022年の鳥取県の沖合底びき網の地区別魚種別漁獲量、金額を図2に示し、各地区の概要を以下に記載した。

○賀露（前年から漁獲量135トン減少、漁獲金額0.1億円減少）

漁獲量は1,311トンで、その内訳はハタハタ32%、アカガレイ19%、ソウハチ16%及びズワイガニ6%で、この4魚種が漁獲の73%を占めていた。また、漁獲金額は9.1億円で、そのうちズワイガニが45%を占め、以下アカガレイ15%、ハタハタ13%、ソウハチ8%となった。

○網代（前年から漁獲量194トン増加、漁獲金額1.5億円増加）

漁獲量は2,301トンで、ハタハタ26%、アカガレイ27%、ズワイガニ8%で、この3魚種が漁獲の61%を占めていた。2021年は2020年に続き、2018～2019年とは異なり、ホタルイカの水揚げが少なかったため、イカ類の漁獲量に占める割合は12%にとどまった。また、漁獲金額は22.8億円で、そのうち49%はズワイガニで以下、アカガレイ21%、ハタハタ7%となった。

○田後（前年から漁獲量202トン減少、漁獲金額0.3億円増加）

漁獲量は1,376トンでその内訳はソウハチ21%、ハタハタ13%、ズワイガニ12%、アカガレイ9%、マダラ9%で、この5魚種で64%を占めていた。

また、漁獲金額は16億円で、そのうち57%はズワイガニで以下、ソウハチ8%、アカガレイ6%、エビ類（ホッコクアカエビ主体）が5%であった。

○境港（前年から漁獲量25トン減少、漁獲金額0.2億円減少）

漁獲量は858トンでその内訳はソウハチ20%、ハタハタ17%、ズワイガニ12%、アカガレイ11%で、この4魚種で60%を占めていた。

また、漁獲金額は9.8億円で、そのうち58%はズワイガニで以下、ソウハチ8%、アカガレイ7%、ハタハタ4%であった。

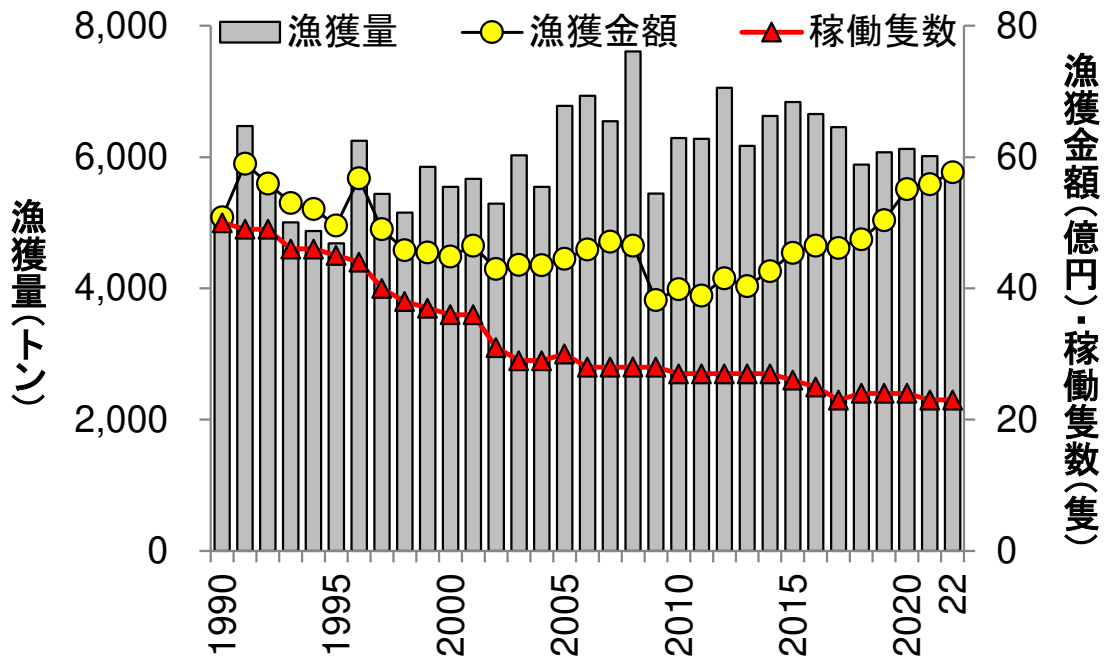


図1 鳥取県の沖合底びき網の漁獲量, 金額, 稼働隻数の年推移 (暦年)

表1 鳥取県の沖合底びき網の主要魚種の水揚量 (暦年)

(単位:トン)

区分	ハタハタ	アカガレイ	ソウハチ	マダラ	松葉がに	若松葉がに	親がに	その他	総計
2016年	2,014	1,231	571	574	242	123	569	1,333	6,656
2017年	1,691	1,321	643	417	228	137	478	1,519	6,434
2018年	941	972	499	299	331	105	556	2,182	5,885
2019年	1,259	919	510	307	291	46	371	2,367	6,070
2020年	1,293	1,057	888	554	380	54	330	1,569	6,124
2021年	1,413	1,098	828	385	275	42	294	1,680	6,014
2022年	1,334	1,098	819	326	239	35	268	1,727	5,847
平年	1,319	1,073	674	392	301	77	406	1,863	6,106
前年比%	94	100	99	85	87	84	91	103	97
平年比%	101	102	122	83	79	46	66	93	96

※平年は2017-21年平均

※松葉がに:脱皮後1年以上の雄のズワイガニ、若松葉がに:脱皮後6ヶ月以内の雄のズワイガニ、親がに:雌のズワイガニ

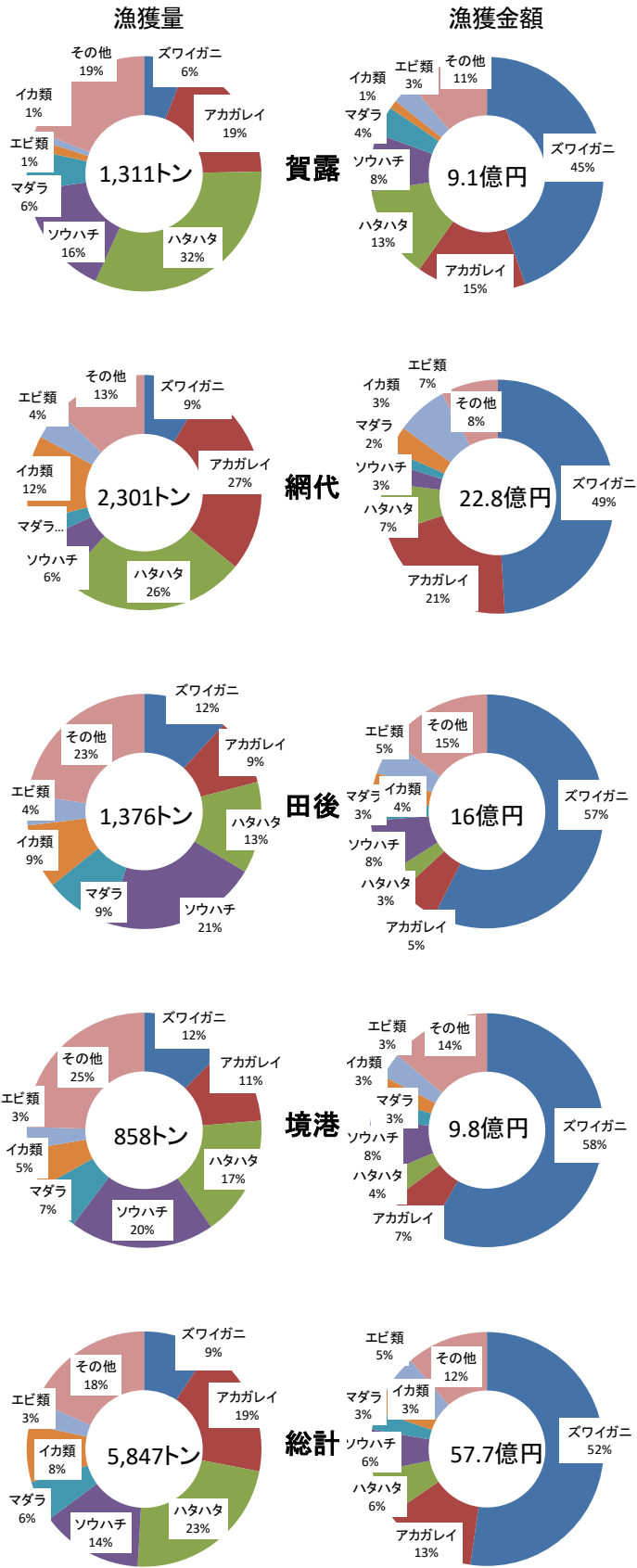


図2 鳥取県の沖合底びき網の地区別魚種別漁獲量，金額（2022年）

